

港区派遣型一時保育・育児支援家庭訪問 あい・ぽーと子育てサポート事業

利用会員の皆様へ カバイ通信 第20号

「カバイ」とは、ニュージーランドのマオリ語で「ありがとう」という意味です。この事業は、ニュージーランドのプレイセンターの活動に学ぶ面もあって、マオリ語を用いています。

2011年5月15日

特定非営利活動法人あい・ぽーとステーション発行

代表理事：大日向 雅美・新澤 誠治

住所：〒107-0062

東京都港区南青山 2-25-1

電話：03-5785-1577

FAX：03-5786-3264

「カバイ通信」は、2月・5月・8月・11月との15日に発行します。

ホームページから、ご覧になれます。http://www.ai-port.jp/



◆◆会員の皆様からのお声◆◆

～利用会員より～

地震の日、支援会員さんは、依頼時間前にもかかわらず、地震発生直後に保育園に駆けつけて下さり、避難ホールで4時間近く娘と一緒にいてくれました。1歳10ヶ月の娘はどれだけ心強かったことでしょう。感謝の思いでいっぱいです。
(水谷さんより)

2歳の頃より支援会員の皆様に温かく見守って頂きもう小学校3年生です。いつ何が起こるか分からない今日この頃、安心という得難いサポートを頂いております。本当に有難うございます。
(武藤さんより)

～支援会員より～

“子育て中のお母さんたちの応援団になろう”これが私のポリシーです。でもお子さんの笑顔や私の腕の中で眠っている様子を見て癒されているのは、私の方なのです。張り合いのある毎日を送らせて頂いています。
(秋元さんより)

初めのうちは警戒しながら遊んでいた1歳半のお子さんが、何う度に慣れてきて、ニコニコと笑顔で楽しそうに遊んでくれるようになりました。支援をしながらこちらの方が元気や幸せをもらっている気持ちになっています。
(北川さんより)

◆◆Q&A◆◆

Q：病後児の時に依頼をする予定です。事前打合せからだいぶ日がたってしまいました。このままで良いのでしょうか？



A：出来るだけ近況をご連絡して下さい。また、お子さんが元気なときに、慣らしで預けてみるのも良いでしょう。事前打ち合わせから期間があいてしまうと、いざという時にお子さんの状況が分からず、支援会員の方も困ります。せっかくのご縁ですので、関係づくりを大切に下さって下さい。

Q：当日、お願いしていた時間内に帰れなくなりそうな時はどうしたらよいですか？



A：すぐに支援会員に連絡して下さい。予定時間より5分以上遅れた場合は、延長料金としてその時間帯の料金を30分単位でお支払い下さい。18時～21時、21時～24時と時間帯によって料金に違いがありますのでご注意ください。また、24時以降は宿泊の有無にかかわらず、宿泊料金となりますのでご注意ください。

◆◆利用会員さまへのお願い◆◆

災害時の保育について

災害時の避難場所や、どのように保護者と連絡を取り合いお子さんを安全に引き渡すか、日頃から支援会員・利用会員でよく話し合ってルールづくりをしていただきますよう、お願い致します。

例えば…災害用伝言ダイヤル(171)の活用
または各携帯電話会社ごとの災害伝言版の活用など

事前打合せの結果報告について

支援会員と事前打合せをされましたら一週間以内に事務局へ結果をご報告下さい。この報告がないと利用されないものとみなし、支援会員に他の利用会員を紹介することもありますので、必ずご連絡をお願い致します。(事前打合せ後一週間以上経った方でも、結果報告がまだの方は至急ご連絡下さい。)

◆◆事務局から◆◆

支援会員のご紹介について

まだご協力いただける支援会員の方が見つからず、お待たせしてしまっている皆様、ご要望にお応えできず大変申し訳ありません。引き続きご希望に沿う支援者の方をお探ししていきたいと思っております。まだ支援者の方をお探しできていない場合も、お困り事がございましたら可能な限り対応させていただきたいと思っておりますので、事務局までお問い合わせください。

※「カバイ」通信は、8月、11月、2月、5月の15日に発行しますので、ホームページからご覧下さい。(http://www.ai-port.jp/)尚、ご覧頂けない場合は、FAX又はご郵送いたしますので、お手数ですがお電話にて事務局までお知らせ下さい。

子育て・家族支援者養成講座事務局 (副施設長 池田)